２０２６年度　東京都立大学大学院

人文科学研究科　入学試験

（９月入試）

教室名（分野名）	日本語教育学教室
課程	博士前期（修士）課程
試験区分	☑　一般学生 ☐　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	外国語（英語）
出題の意図	受験者にとって母語ではない言語(留学生は日本語）で書かれた学術的な文書を精読し、用語や表現、論点などを適切に把握する力を測る

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

2026年度大学院博士前期（修士）課程入試問題
日本語教育学教室　外国語（英語）９月実施

番号		氏名	

次の文章は *The Morphology of Chinese :A Linguistic and Cognitive Approach* という本の抜粋である。文章を全文日本語に訳しなさい。原文の中国語引用例は「ピンイン・簡体字・グロス・英訳」になっているが、英訳を日本語訳にしなさい。

原文　　tiàowǔ　跳舞 jump-dance　‘dance’
日本語訳例　　tiàowǔ　跳舞 jump-dance　「踊る」

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

(From *The Morphology of Chinese :A Linguistic and Cognitive Approach* by Jerome Packard, 2000)

２０２６年度　東京都立大学大学院

人文科学研究科　入学試験

（９月入試）

教室名（分野名）	日本語教育学教室
課程	博士前期（修士）課程
試験区分	☑　一般学生 ☐　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	専門分野基礎知識
出題の意図	日本語教育学やその関連分野において基礎的概念をどこまで理解しているか、そしてそれを簡潔に解説できる力を持っているかを問う。

2026年度大学院博士前期（修士）課程入試問題
日本語教育学教室　専門分野基礎知識　９月実施

番号		氏名	

次の中から８題を選び、それぞれについて300字程度で述べなさい。1題ごとに1枚の解答用紙を用いて、受験番号と氏名、選んだ問題番号と題目を一行目に明記しなさい。解答は横書きにしなさい。

1. ディクトグロス
2. 省察的実践
3. 複線径路等至性アプローチ（TEA）
4. L2理想自己
5. 複雑性アプローチ
6. アクティブラーニング
7. Selinker（セリンカ―）
8. 声門閉鎖音
9. 混淆（コンタミネーション）
10. サ行変格活用動詞の活用
11. 借用語
12. 万葉仮名
13. 終助詞

２０２６年度　東京都立大学大学院

人文科学研究科　入学試験

（９月入試）

教室名（分野名）	日本語教育学教室
課程	博士前期（修士）課程
試験区分	☑　一般学生 ☐　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	論文
出題の意図	日本語教育学分野の高度な概念を総合的に論述する能力を測定する。

2026年度大学院博士前期（修士）課程入試問題
日本語教育学教室　論文　９月実施

番号		氏名	

次の問題から１題を選び、論じなさい。選んだ番号と題目を解答用紙の一行目に明記しなさい。解答は横書きにしなさい。

1. 日本語教育とクリエイティビティ
2. 第二言語習得研究における混合法について
3. 話し言葉の学習者コーパスと日本語教育
4. 現代日本語の助詞の分類